

ひめじ 婦人ひめじ

平成28年7月

編集・発行
姫路市連合婦人会
会長 岩田稔恵

姫路市本町68番地290
イーグレひめじ3F
TEL (079)224-2401
FAX (079)224-2402

姫路お城まつり

5月21日(土)、姫路お城まつり2日目の総おどりに姫路市連合婦人会から会員約100人が参加しました。真つ赤な法被も美しく姫路城に溶け込み、みごとな踊りになりました。太鼓の音が心の奥に染み入り、明日への活力になりました。



5月30日(月)、消費生活センターの啓発活動を行いました。「消費生活上のトラブルについては消費生活センターに相談してください。」と書かれたポケットティッシュとボールペンを配りながら「悪徳商法にご注意ください。」と呼びかけました。



4月29日(金)、姫路のまちを美しくする運動協議会による「みどりの美化キャンペーン」が実施されました。姫路市連合婦人会からも岩田会長を先頭に15人が参加。大手前公園から姫路駅前までの大手前通りとみゆき通りでポイ捨て禁止を呼びかけました。



7月8日(金)、岡山市連合婦人会31名と婦人会活動室で交流会を開催しました。共に会員減少と若い女性の獲得をどのようにするか、創立70周年を迎えるための企画についての内容で話が盛



ありがとうございました。

岡山市連合婦人会との交流会

6月18日(土)、金沢市校下婦人会24名が姫路を訪問され、姫路市連合婦人会と交流会を開催しました。各々の活動報告の後、一日一円感謝きよ金運動の内容とゴミ袋有料化について質問があり、姫路市の状況を報告して、和



やかな交流会となりました。

金沢市校下婦人会との交流会

6月28日(火)～29日(水)、伊勢路への理事研修を行いました。1日目は東海道の要所である、関宿の見学です。次に昨年完成した伊勢市防災センターの見学で、体験学習ではイザと云う時のロープの結び方が面白く手品のようでした。新しいハザードマップと職員のユーモアのある説明で楽しく防災について学び、一



日が終わりました。2日目は伊勢神宮への参拝と、おかげ横丁での散策を楽しみました。午後は、円座町にあるミニチュア姫路城を見学。実物大の1/23の大きさで19年の歳月をかけて完成した姫路城に感動しました。製作者の想いを感じながら、充実した2日間を終え無事姫路に帰ってきました。

伊勢方面理事研修

7月6日(水)、平成28年度兵庫県連合婦人会が、淡路市のしづかホールで開催されました。姫路市連合婦人会書記河南真稚子さんが、「兵庫県連合婦人会会員表彰」を受けられました。



兵庫県連合婦人会

5月25日(水)、13時30分より兵庫県連合婦人会総会が開催されました。北野会長あいさつの後、井戸知事より御祝の言葉をいただきました。その後、H27年度事業報告・決算報告があり、H28年度事業計画・予算が承認されました。



兵庫県連合婦人会総会



5月13日(金)、赤十字のつどいが婦人会活動室で行われました。姫路市赤十字奉仕団岩田委員長のあいさつのもと、実技訓練を真剣に取り組みました。非常事態には、きつと役立つと思います。

平成28年度姫路市地区赤十字のつどい

5月17日(火)、文化センターにおいて、第47回姫同教定期総会が開催され、岩田会長をはじめ理事が参加しました。総会の後、「出会いから学ぶ」のビデオ上映を視聴しました。



5月13日(金)、午前中の事業に引き続き、地域啓発講演会が開催されました。講師の姫路市男女共同参画推進課安富憲一氏より、「姫路市男女共同参画推進条例の制定について」の講演がありました。やさしい口調で、わかりやすく大変勉強になりました。

地域啓発講演会



5月14日(土)、たつの市揖保川河川敷において、国主催の水防演習が実施されました。婦人会は炊き出し担当で、たつの市の特産品ソーメンのぶっかけと、各種類のアルファ化米を振る舞いました。たくさんの方で忙しい中、姫路市連合婦人会は抜群の行動力を発揮しました。

揖保川水系水防演習

6月30日(木)、キャスパホールにおいて、福祉推進委員会が開催されました。私達推進委員も参加し、これから、ますます地域福祉活動に携わっていききたいと思えます。

健康づくり等功労者の表彰のあと「健康長寿社会を可能とする自助・共助・公助のあり方」と題し、筑波大学大学院の教授、久野譜也氏の講演がありました。運動の効果と必要性、歩く事の大切さをわかりやすく楽しくお話していただきました。

6月2日(木)、健康ひよこ21うご21県民運動推進フォーラムが開催され、稲田監査が参加しました。

健康ひよこ21県民運動推進フォーラム

5月26日(木)、自治福祉会館で消費生活セミナーが開催されました。運動の大切さ、毎日の食事の重要さをしっかりと勉強しました。毎日の生活に生かしたいと思えます。



6月17日(金)、117グループの創立50周年祝賀会に岩田会長をはじめ理事が参加しました。岩田会長のあいさつのもと、美味しい食事をいただきながら、50年という月日の重さを痛感しました。

117グループ祝賀会



▲ワクワクドキドキ

ネイチャーパーク

6月16日(木)、広峰小学校でネイチャーパークが行われま

した。1、2時間目は1年生。3、4時間目は2年生が、のこぎりや釘・かな槌を使って木工細工。自分の背よりも高そうなたんぽうの手作り、すべり台でのウォータースライダーなど、盛り沢山の自由遊びを体験しました。ワクワクドキドキしている子供達と一緒に作品作りのお手伝いをして、楽しく充実した時間を過ごす事ができました。(金田善子)

広峰校区

月曜日は、いきいき百歳体操の日です。6月13日はふれあい喫茶終了後におこないました。昨年の8月から始めたので、もうすぐ1年。DVDを見てみんなで声をだしながら。口の体操も合わせてすること45分間。結構な運動量なのに皆さん熱心。効果はそれぞれ、体操効果プラス体操後のお茶を飲むながらのおしゃべり(これは脳



▲大きく息をすって～

いきいき百歳体操

トレになるとか)も結構楽しい。(橋本菜摘)

中寺校区



婦人会親睦旅行

今年度初めての婦人会行事として、5月15日(日)、前年度役員の方々と一緒に親睦バス旅行に行きました。

雲ひとつない絶好の行楽日和の中、鳥取県の浦富海岸を遊覧船で巡り、日本海の荒波によって作られた洞門、洞窟など素晴らしい景色を堪能し、砂の美術館では、南米の様々な遺跡や動植物を繊細に、またはダイナミックに彫

船津校区



▲砂の美術館にて

刻された砂のアートを感嘆の声をあげながら見学しました。道中では、お互いの情報交換(楽しいおしゃべり)と、一日楽しく笑顔いっぱい、お土産いっぱい旅行となりました。(水谷敏恵)

余部校区

「地域ふれあい敬老会」開催

5月21日(土)、余部小学校校体育館において、「地域ふれあい敬老会」を開催しました。



▲子ども演技もほほえましく

余部校区には、75歳以上の方が536名いらっしゃいます。当日、162名の方が敬老会に出席されました。前日から準備し、当日は、自治会の方々にも会場設営等のご協力をいただき、無事執り行うことができました。

皆さんの楽しそうな顔、「お世話さん!!」と言葉を掛けていただき、私達も安堵しました。(吉田久美子)

「トライやる・ウィーク」で料理教室

水上校区

すびもあり、とても賑やかな料理教室でした。(豊田多恵子)



▲中学生料理にトライ

5月30日(月)、花の北市民広場料理室で、増位中学校の2年生19人と災害時に役立つ料理を作りました。献立は震災の炊き出しで喜ばれた、豚汁・ポテトサラダ・おむすびに、鶏肉のフライ・ゼリーを加えた5品。先生方も交えて試食タイムをもちました。「三角に握るのは難しい、家で練習せな」おむすび1個に大奮闘。ボールのようなおむ

第10回「山あじさい祭り」

四郷(見野)校区

6月12日(日)、記念すべき第10回目となる「山あじさい祭り」を開催。連日の雨で開催が



▲琴の音響く山あじさい

心配されましたが、その分山あじさいは色どりを増し、例年以上に美しく咲き誇り、各地から一度はおとずれたいと足をはこんでいただいた方から大絶賛されました。四郷和光保育所園児の「パラバルーン」の演技でオープニング。四郷中学校箏曲部による琴の演奏、茶道部の抹茶が振る舞われる中、恒例の俳句大会は力作ぞろいでした。(竹中安美)

いつ起きるか わからない 災害にそなえて!

城西校区

6月19日(日)、城西小学校校体育館で防災訓練を実施。当日は雨のため、土のう作りやハシゴ車に乗ったり消火訓練は出来ず、生徒や先生・保護者や住民・各種団体約1000人が体育館に集合。石堂議員と校医の先生・危機管理室・消防署の人達が災害が起きた時の避難所の設営や救護の仕方等のお話をされました。また、年々防災報知器のお陰で火事が減少しているとの事。防災報知器には期限切れがあるので、皆様も今一度ご確認を。(東山昌代)



心配しないで!!私達がついている!

生活学級

やっぱり美味しい 手作りパン

豊富校区

6月7日(火)、開講式及び第1回の生活学級を開催しました。

消費生活センターの白井所長より、「地域における消費者問題について」身近な事例をふまえて講演していただき、参加者の活発な質問にも回答があり、勉強になりました。



▲パン屋さんみたいでしょう!!

その後、毎年恒例のパン教室。中村先生の指導のもと、ベーコンエピとシナモンロールを作りました。今年初参加のメンバーは、手際よく出来ていくパンを見て感動。そして、食べて感激、「美味しい」の連発でした。(岩田穂恵)

今後の活動予定

- 8月15日(月) 姫路市戦没者追悼式
- 8月21日(日) 西人教研究大会
- 8月25日(木) ひめじ教育フォーラム2016
- 9月24日(土) 環境と美化のつどい
- 25日(日) ひめじ環境フェスティバル2016
- 10月29日(土) 姫路市女性文化大会
- 11月16日(水) 姫同教研究大会
- 11月18日(金) 揚善会表彰式
- 11月20日(日) あいめっせフェスティバル2016
- 11月22日(火) 姫路市連合婦人会 創立70周年記念式典
- 2月26日(日) 世界遺産姫路城マラソン2017

あいめっせだより

男女共同参画推進センター“あいめっせ”開館15周年記念 「男女共同参画作文・エッセイ募集」

日常の暮らしの中で、性別にとらわれず個性や能力を発揮している様子を、自分が体験した事実に基づいて、文章につづってみませんか。

◎募集テーマ

- 例えば：◆協力しながら家族みんなで家事や育児、介護をしている家庭
◆男性（女性）が多いとされる職業や部活動での女性（男性）の活躍
◆仕事も家庭も大切にしている働き方
◆性別による固定的な役割分担がなく、男女が力を合わせて参加している活動 など

◎応募資格

姫路市内に在住、在勤または在学している中学生以上の方

◎募集期間

7月10日(日)～9月10日(土)必着 ※但し7月11日(月)、8月15日(月)は休館

◎応募規定

- ①400字詰め原稿用紙縦書き（ワープロ・パソコン原稿の場合は縦書き20字×20行）3枚程度（5枚以内）、いずれもA4サイズの用紙を使用。
- ②郵送、持参または、あいめっせホームページの応募フォームから応募。（FAX・メールは受け付けていません。）
- ③1人1点のみ応募可。
- ④原稿にはA4サイズの表紙をつけてください。表紙には①題名、②氏名（ふりがな）、③住所、④電話番号、⑤生年月日、⑥職業（市外の在勤者は勤務先）または、学校名・学年を記入してください。
- ⑤原稿は1行目に題名を書き、2行目から本文を書き始めてください。
- ⑥表紙および原稿は、ホッチキスではなくクリップで留めてください。
- ⑦作品は、日本語で書かれた自作で未発表のものに限ります。
- ⑧いったん提出された作品の変更はできません。

◎注意事項

- ・応募作品の著作権は作者に帰属し、使用権は主催者が有するものとします。
- ・応募作品は原則として返却しません。

◎審査

選考委員会で審査を行います。

◎発表・表彰

- ①受賞作品は11月上旬に受賞者へ直接通知するほか、あいめっせホームページ等で発表します。
- ②最優秀賞1点、優秀賞2点、入賞6点以内について賞状と副賞（図書カード）を贈呈します。
- ③11月20日(日)に開催する「あいめっせフェスティバル」にて受賞者への表彰と最優秀作品、優秀作品の朗読を行う予定です。
- ④受賞作品は作品集、情報誌及びあいめっせホームページなどに掲載します。
- ⑤受賞者の氏名、年齢、市町名、学生の場合は学校名と学年を公表します。

◎送付先・お問い合わせ先

姫路市男女共同参画推進センター“あいめっせ”「作文・エッセイ募集」係
〒670-0012 姫路市本町68番地290 イーグレひめじ3階 TEL (079) 287-0803
ホームページ <https://www.city.himeji.lg.jp/i-messae/>



姫路市男女共同参画推進条例の制定を記念して、「男女共同参画週間」中の6月25日(土)に、前厚生労働事務次官の村木厚子さんを講師にお招きし、「男女共同参画で未来を変える」誰もがともにいきいきと暮らせる社会をめざして」というテーマでご講演いただきました。

500人を超える応募があり、抽選の結果279人の方が参加される中、村木さんからデータに基づいた我が国の現状、ご自身の体験等を穏やかな口調でとても分かりやすくお話しいただきました。